

特定非営利活動法人ホープフル・タッチ

2021 年度事業報告・収支決算報告

2022 年度事業計画・収支予算計画

2022（令和 4）年 6 月

2021（令和3）年度事業報告・収支決算報告

1. 2021（令和3）年度事業報告（2021年4月1日～2022年3月31日）

1.1 概要

2021年度はシリア・ラッカ県とスーダン・ハルツーム州にて教育、子ども保護、水衛生、食糧・生活用品支援活動を行なった。シリアでは未だ他の学習機会のない子ども達に、学習やレクリエーション活動を提供するコミュニティセンターでの活動を継続した。スーダンでは学校菜園における活動を通じたライフスキル教育の向上や、小学校における水衛生環境の整備と衛生教育の普及を実施した。特に生活に困窮している家族に対しては、単発的に食糧・生活用品を配布した。

1.2 主要事業

①施設整備・活動運営等の教育支援事業

シリア・アラブ共和国	
活動分野	教育、子ども保護
実施期間	2021年4月～2022年3月
対象地	ラッカ県ラッカ市内
対象者	継続的授業：戦争の被害を受けているシリア人の子ども 50名 学用品配布：戦争の被害を受けているシリア人の子ども 500名
活動内容	<p>戦争により被害を受けている子ども達に教育および心理社会的支援を提供する、特別支援コミュニティセンターを引き続き運営した。COVID-19感染拡大時に実施していた家庭訪問も継続したが、感染の収束に伴いセンター内での集合活動を中心とした。同地域ではCOVID-19の感染状況は改善したものの、テロ攻撃が相次ぐなど情勢悪化の影響を受けた。</p> <p>教育支援では戦争により学校が破壊され未だ他に学習する機会のない子ども達に、基本的な読み書き・計算（アラビア語、英語、算数）を学ぶ授業や、学用品及び教材を提供した。学用品や教材の配布では、センターで実施している学習活動に継続的に参加している子どものほか、同地域で学齢期にある子ども達も対象とした。心理社会的支援としては図画工作や音楽を通じたレクリエーション活動を実施し、特に描画では、日本の子ども達との絵の交流展覧会の開催に向けた準備も含め、子ども達が積極的に取り組む機会となった。</p> <p>社会福祉／医療支援を主な目的としたリファーマル活動については、対象地の支援機関自体の機能不全が続き、リファーマル先がほとんどない状況となってしまった。</p>
活動写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>子ども達への学用品配布</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>お絵かきを楽しむ子ども達</p> </div> </div>

スーダン共和国



活動分野	教育、子ども保護
実施期間	2021年4月～2022年3月
対象地	ハルツーム州ジャバル・オーリア、オム・ドゥルマン地区
対象者	農村部の公立小学校6校、生徒2,731名、教師76名

活動内容	<p>貧困層が居住するスーダン農村地域にある公立小学校において、学校菜園事業を継続し野菜や果樹の栽培とトレーニングを実施した。学校菜園事業に関して現地連邦教育省（School Feeding & School Health Department）と合意を締結し、教師や生徒へのトレーニング、教材発行、事業モニタリング、学校や地方分局との連携において協働することとなった。</p> <p>学校菜園は各校の教師・生徒・住民から構成された、菜園管理グループにより運営管理されている。各校での野菜収穫の効率化と収量増加を図るため作付面積を拡大し、菜園管理グループは基本的な農業技術やマネジメントに関するトレーニングを継続的に受け、菜園自体はほぼ自立的に運営管理できる段階になった（栽培例：ソラマメ、レンズマメ、オクラ、トマト、ウリ、オレンジ、レモン、マンゴー）。菜園では学校内で配布する食糧としての野菜や果物のほか、市場に販売可能なヘンナも収穫でき、資金不足にある小学校の生計支援にも貢献できた。野菜の収量増加を試みたが学校給食へ活用するには不十分で、小学校における直接的な食糧自給を実現することは困難であるが、生徒の知識・理解・行動面におけるライフスキル向上に大きく貢献できることが確認された。</p> <p>食に関するライフスキルの向上を目指し“食と健康”、“食と農業”、“食と文化”をトピックとした食育トレーニングブックを作成し公教育の補助教材として教育省と共に発行した。来年度からこの教材を活用しながら、実践的教育の場となる菜園活動と並行してトレーニングを実施する。</p>																																										
	菜園活動実績																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目（単位）</th> <th>学校 A</th> <th>学校 B</th> <th>学校 C</th> <th>学校 D</th> <th>学校 E</th> <th>学校 F</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作付面積：拡大前→後（㎡）</td> <td>15→40</td> <td>20→45</td> <td>20→70</td> <td>20→65</td> <td>25→50</td> <td>20→70</td> </tr> <tr> <td>ソラマメ収量：前年→当年（kg）</td> <td>22→72</td> <td>34→75</td> <td>N/A→77</td> <td>21→69</td> <td>N/A→51</td> <td>N/A→79</td> </tr> <tr> <td>トマト収量：前年→当年（kg）</td> <td>23→98</td> <td>N/A→111</td> <td>N/A→101</td> <td>45→121</td> <td>N/A→97</td> <td>N/A→118</td> </tr> <tr> <td>オクラ収量：前年→当年（kg）</td> <td>54→152</td> <td>80→145</td> <td>N/A→154</td> <td>43→104</td> <td>N/A→87</td> <td>N/A→132</td> </tr> <tr> <td>ヘンナ収益（SDG）</td> <td>-</td> <td>35,000</td> <td>40,000</td> <td>40,000</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	項目（単位）	学校 A	学校 B	学校 C	学校 D	学校 E	学校 F	作付面積：拡大前→後（㎡）	15→40	20→45	20→70	20→65	25→50	20→70	ソラマメ収量：前年→当年（kg）	22→72	34→75	N/A→77	21→69	N/A→51	N/A→79	トマト収量：前年→当年（kg）	23→98	N/A→111	N/A→101	45→121	N/A→97	N/A→118	オクラ収量：前年→当年（kg）	54→152	80→145	N/A→154	43→104	N/A→87	N/A→132	ヘンナ収益（SDG）	-	35,000	40,000	40,000	-	-
項目（単位）	学校 A	学校 B	学校 C	学校 D	学校 E	学校 F																																					
作付面積：拡大前→後（㎡）	15→40	20→45	20→70	20→65	25→50	20→70																																					
ソラマメ収量：前年→当年（kg）	22→72	34→75	N/A→77	21→69	N/A→51	N/A→79																																					
トマト収量：前年→当年（kg）	23→98	N/A→111	N/A→101	45→121	N/A→97	N/A→118																																					
オクラ収量：前年→当年（kg）	54→152	80→145	N/A→154	43→104	N/A→87	N/A→132																																					
ヘンナ収益（SDG）	-	35,000	40,000	40,000	-	-																																					

活動写真		
	菜園管理グループへのトレーニング	トレーニングブックで学ぶ女の子達

活動分野	水衛生
実施期間	2021年4月～2022年3月
対象地	ハルツーム州ジャバル・オーリア、オム・ドゥルマン地区
対象者	A：農村部の公立小学校1校、生徒321名、教師10名 B：農村部の公立小学校1校、生徒458名、教師10名 C：農村部の公立小学校6校、生徒2,731名、教師76名
活動内容	<p>A：小学校におけるトイレ設置</p> <p>教育省や地方自治体、小学校の資金・コーディネーション不足により4年間以上トイレがなかった小学校1校に6室のトイレを設置した。水衛生管理におけるこれまでの習慣が変わり、学校や周辺の衛生環境の改善や女子生徒の健康、水衛生管理意識の向上に繋がった。トイレの管理やメンテナンスは以降小学校が行なっていく。</p> <p>B：小学校の水へのアクセス確保</p> <p>これまで水へのアクセスがなかった小学校1校に、コミュニティ中心部にある水源から地下水を引き校内に水源を設置し、手洗い場を設置した。地下水は電気モーターで汲み上げられタンクに貯水されるため、地域全体における長時間の停電時以外は自立的に水へのアクセスがある環境を整えた。当活動以前は外部から購入した水が不衛生な状況で管理されていたが、常時飲料可能な水を得ることができ、子ども達の感染症予防にも寄与した。</p> <p>C：小学校における水衛生教育の普及</p> <p>感染症対策や日常生活における基本的な水衛生管理の知識と理解、実践を促進するため手洗いや水衛生管理に関するトレーニングを生徒に対して実施した。特に手洗い習慣を身につけるため、校内にて生徒と共に手洗い指導用ショートビデオを制作し教材として使用した。身の回りの水衛生管理に関する視覚的教材も作成し、子ども達が興味関心をもって習慣化できるよう工夫した。</p>
活動写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>小学校に設置したトイレ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>小学校に設置した手洗い場</p> </div> </div>

②食糧・衛生品等の物資配布事業

シリア・アラブ共和国	
活動分野	食糧・生活用品支援
実施期間	2021年12月
対象地	ラッカ県ラッカ市内
対象者	特に脆弱性の高い家族55世帯
活動内容	戦争による被害が続き、特に経済的に困窮している／戦争による障がいをもつ家族がいる世帯に食糧及び生活用品（消毒液、石鹸）を配布した。
活動写真	  <p>配布に集まる子ども達</p> <p>家庭訪問による配布</p>

スーダン共和国	
活動分野	食糧・生活用品支援
実施期間	2021年7月・12月、2022年3月
対象地	ハルツーム州ジャバル・オーリア
対象者	孤児施設（礼拝所）で生活する子ども42名
活動内容	孤児施設で生活し基本的な生活が困窮している子ども達に、食糧・生活用品（石鹸、洗剤、ブランケット、マットレス）を配布した。
活動写真	  <p>マットレスの配布</p> <p>ブランケットの配布</p>

③国内外の市民社会組織との連携及び啓発事業

主に日本の子ども達に対して、当団体の活動地における課題や現状について理解を深める講演会に参加・ワークショップを主催した。

内部向けイベントの試みとしてリモート勉強会を開催した。この勉強会では当団体の活動や現地の様子、活動地・内容に関連した国際協力活動などを知り、また理解を深めるきっかけとなることと、当団体の関係者及び支援者の交流の場となることを目的とした。

実施時期	参加/対象人数	実施内容
2021年6月	57名	株式会社 Ridilover／一般社団法人リディラバ主催教育旅行（スタディツアー）『絵による国際交流を通して、シリア難民の子どもたちの「いま」を考えるツアー』に登壇し、高等学校1校（創価高校3年生有志生徒）と中学校1校（お茶の水女子大学附属中学校3年生有志生徒）に対しそれぞれワークショップを開催した。
2021年8月	9名	第一回リモート勉強会『History of Hopeful Touch』を開催し、現地スタッフによる団体設立経緯やシリア・シリア難民の現状について説明した。
2021年12月	15名	次年度開催予定の日本・シリア間の絵の国際交流展覧会のプレイベントとして、カノンハウス鎌倉にて展覧会出品者の子どもや保護者を対象に、講演会『シリア戦争と子ども達』を実施した。
2022年1月	20名	当団体ボランティアが中心となり企画・実施を担当するワークショップ『おやこで考える！せんかを生きる女の子のお話』のトライアル実施をカノンハウス鎌倉にて行なった。
2022年3月	7名	第二回リモート勉強会『トルコでの難民問題をビジネスを通じて解決したい。その背景にある社会問題が引き起こしている現状とは！？』を開催し、当団体理事菊地泰基氏がトルコにおけるソーシャルビジネス事業について説明した。

2. 2021（令和3）年度収支決算書（2021年4月1日～2022年3月31日）

■ 活動計算書

法人名： 特定非営利活動法人ホープフル・タッチ

活動計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	132,000	132,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	446,169	446,169
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	8,707,395	8,707,395
4. その他収益		
受取利息	24	
為替差益	516,948	516,972
経常収益計		9,802,536
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	3,903,657	
人件費計	3,903,657	
(2) その他経費		
業務委託費	275,102	
謝金	372,021	
印刷製本費	3,277,785	
会議費	22,834	
旅費交通費	57,425	
車両費	1,293,666	
通信運搬費	30,695	
消耗品費	1,213,710	
地代家賃	208,143	
構築物	1,039,934	
その他経費計	7,791,315	
事業費計		11,694,972
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
支払手数料	17,622	
為替差損	1,487	
雑費	46,660	
その他経費計	65,769	
管理費計		65,769
経常費用計		11,760,741
当期正味財産増減額		△ 1,958,205
前期繰越正味財産額		6,429,385
次期繰越正味財産額		4,471,180

■ 財産目録

法人名： 特定非営利活動法人ホープフル・タッチ

財産目録

2022年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	2,181,341		
みずほ(法人口座)	118,271		
Garanti Bankasi	2		
ゆうちょ(振替)	84,000		
Ziraat Katilim (SDG)	20,105		
Ziraat Katilim (USD)	1,767,594		
未収金			
マンスリーサポート	24,169		
流動資産合計		4,195,482	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
一括償却資産			
教室用テント	275,698		
固定資産合計		275,698	
資産合計			4,471,180
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			4,471,180

■ 貸借対照表

法人名： 特定非営利活動法人ホープフル・タッチ

貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,171,313		
未収金	24,169		
流動資産合計		4,195,482	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
一括償却資産	275,698		
有形固定資産計	275,698		
固定資産合計		275,698	
資産合計			4,471,180
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	6,429,385		
当期正味財産増減額	△ 1,958,205		
正味財産合計			4,471,180
負債及び正味財産合計			4,471,180

■ 予算執行状況報告

2021年度収益実績

特定非営利活動法人ホープフル・タッチ

(単位:円)

	予算計画		実績		実績/予算	
1 受取会費						
正会員受取会費	180,000		132,000		73%	
賛助会員受取会費	30,000		0		0%	
		210,000		132,000	63%	
2 受取寄附金						
受取寄附金:個人	800,000		386,169		48%	
受取寄附金:法人	200,000		60,000		30%	
		1,000,000		446,169	45%	
3 受取助成金等						
公益財団法人味の素ファンデーション			2,994,400			
TOTO水環境基金事務局			2,240,000			
ダイワハウス工業	6,500,000		495,795			
日本国際協力財団			1,977,200			
テルモ生命科学振興財団			1,000,000			
		6,500,000		8,707,395	134%	
4 事業収益						
事業収益	0		0			
		0		0		
5 その他収益						
受取利息	30		24		80%	
為替差益	370,000		516,948		140%	
		370,030		516,972	140%	
収益計			8,080,030		9,802,536	121%

2021年度予算執行報告

特定非営利活動法人ホープフル・タッチ

(単位:円)

科目	タグ	予算	獲得予算	支出	消化率		
1 事業費	(1) 人件費	給料手当	シリア	1,600,000	1,850,000	1,220,075	66%
			スーダン	900,000	1,783,780	2,683,582	150%
		人件費計		2,500,000	3,633,780	3,903,657	107%
	(2) その他経費	海外事業費 教育	シリア	1,000,000	1,000,000	959,703	96%
			スーダン・学校菜園	6,000,000	7,492,796	5,605,823	82%
		海外事業費 物資配布	スーダン・水衛生	1,500,000	1,500,000	441,320	29%
			スーダン	1,000,000	500,000	244,552	49%
		国内事業費	啓発事業	200,000	200,000	6,303	3%
		旅費交通費		200,000	200,000	0	0%
		その他経費計		9,900,000	10,892,796	7,791,315	72%
	事業費計		12,400,000	14,526,576	11,694,972	81%	
2 管理費	(1) 人件費			0	0	0	-
			人件費計		0	0	
	(2) その他経費	支払い手数料	20,000	20,000	17,512	88%	
		為替差損	75,000	80,000	1,487	2%	
		旅費交通費	10,000	10,000	0	0%	
	雑費	0	100,000	46,660	47%		
	その他経費計		105,000	210,000	65,659	31%	
	管理費計		105,000	210,000	65,659	31%	
費用計			12,505,000	14,736,576	11,760,631	80%	

■ 前年度実績対比

前年度実績対比

特定非営利活動法人ホープフル・タッチ

(単位:円)

科目	2020年度実績	2021年度実績	2021年度/2020年度
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	96,000	132,000	138%
賛助会員受取会費	6,000	0	0%
受取会費計	102,000	132,000	129%
2 受取寄附金			
受取寄附金	1,212,000	446,169	37%
受取寄附金計	1,212,000	446,169	37%
3 受取助成金等			
受取民間助成金	3,161,795	8,707,395	275%
受取民間助成金計	3,161,795	8,707,395	275%
4 その他収益			
受取利息	34	24	71%
為替差益	399,812	516,948	129%
その他収益計	399,846	516,972	129%
経常収益計	4,875,641	9,802,536	201%
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	2,450,195	3,903,657	159%
人件費計	2,450,195	3,903,657	159%
(2) その他経費			
業務委託費	17,185	275,102	1601%
謝金	413,201	372,021	90%
印刷製本費	5,890	3,277,785	55650%
会議費	0	22,834	-
旅費交通費	0	57,425	-
車両費	1,004,092	1,293,666	129%
通信運搬費	2,850	30,695	1077%
消耗品費	252,087	1,213,710	481%
地代家賃	0	208,143	-
構築物	765,663	1,039,934	136%
その他経費計	2,460,968	7,791,315	317%
事業費計	4,911,163	11,694,972	238%
2 管理費			
(1) 人件費			
人件費計	0	0	-
(2) その他経費			
支払い手数料	2,115	17,622	833%
為替差損	125,726	1,487	1%
雑費	46,660	46,660	100%
その他経費計	174,501	65,769	38%
管理費計	174,501	65,769	38%
経常費用計	5,085,664	11,760,741	231%

■ 監査報告書

監事監査報告書

特定非営利活動法人
ホープフル・タッチ
理事長 高田 みほ 様

令和4年6月9日
特定非営利活動法人
ホープフル・タッチ

監事 高守 肇



私は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、月次の報告書を確認し、又理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 活動（収支）計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

2022（令和4）年度事業計画・収支予算計画

1. 2022（令和4）年度事業計画（2022年4月1日～2023年3月31日）

1.1 概要

教育支援事業	
スーダン	ライフスキル教育、食育
物資配布事業	
シリア	特別なニーズをもつ子どもへの治療用装具の配布 特別なニーズをもつ子どもがいる家庭に対する食糧・生活用品の配布
スーダン	孤児施設における食糧・生活用品配布
連携及び啓発事業	
国内	ボランティアチームの設立とワークショップの立案と実践、絵の国際交流を通じた展覧会、関係者向けリモート勉強会

1.2 主要事業

①施設整備・活動運営等の教育支援事業

スーダン共和国	
活動分野	教育、子ども保護
対象地	ハルツーム州ジャバル・オーリア、オム・ドゥルマン地区
対象者	農村部の公立小学校6校、生徒2,731名、教師76名
活動内容	<p>学校菜園活動を継続しながら、ライフスキル教育の質の向上と実践的教育の導入に向け、2021年度に作成した食育トレーニングブックを活用したトレーニングを教師及び生徒に対し実施する。各校の学校菜園管理チームに所属する生徒や教師が、他校の活動を見学したり交流する機会を設定し、生徒のチームワークや学校間のコミュニケーション体制を促進する。</p> <p>学校菜園活動を含めた小学校におけるライフスキル教育の改善において、各小学校と行政機関が自立的、持続的に協働できるよう連携システムの体制づくりを図る。</p>

②食糧・衛生品等の物資配布事業

シリア・アラブ共和国	
活動分野	子ども保護、保健
対象地	ラッカ県ラッカ市内
対象者	戦争による被害を受け医療的支援が必要な子ども 50 名
活動内容	戦争による負傷や後遺症をもち、主に金銭的理由で医療的支援を受けられない子どもに対し、医薬品や治療用装具を配布する。
活動分野	食糧・生活用品支援、子ども保護
対象地	ラッカ県ラッカ市内
対象者	戦争による被害を受け障がいを負った子どものいる家庭 50 世帯
活動内容	戦争による負傷や後遺症をもち、主に金銭的理由で医療的支援を受けられない子どもがいる家庭に対し食糧や生活用品を配布する。

スーダン共和国	
活動分野	食糧・生活用品支援、子ども保護
対象地	ハルツーム州ジャバル・オーリア、オム・ドゥルマン地区
対象者	孤児施設で生活する子ども（国内避難民含む）150 名
活動内容	経済的に困窮している孤児施設で生活している子どもに対し、基本的な生活ニーズを補う食糧や生活用品を配布する。

③国内外の市民社会組織との連携及び啓発事業

日本	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 国際理解教育・広報活動につながるワークショップやイベント企画を担当する、国内ボランティアチームを設置する。2021 年度に実施したトライアルワークショップの構成を見直し、都内を中心に実施する。 シリアと日本の子ども達の国際交流・国際教育を促進する展覧会を開催する。 2021 年度に開始したりモート勉強会を 2 回以上実施する。

2. 2022年度活動予算書 (2022年4月1日~2023年3月31日)

■ 活動予算書

2022年度 活動予算書
2022年4月1日から2023年3月31日まで

特別非営利活動法人ホープフル・タッチ
(単位:円)

科目	金額		
I 収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	180,000		
賛助会員受取会費	30,000		
		210,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	1,000,000		
		1,000,000	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	5,000,000		
		5,000,000	
4. 事業収益			
事業収益	0		
		0	
5. その他収益			
受取利息	30		
為替差益	450,000		
		450,030	
収益計			6,660,030
II 費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当・シリア	1,200,000		
給料手当・スーダン	2,400,000		
人件費計		3,600,000	
(2) その他経費			
海外事業費 (施設整備・活動運営等の教育支援事業)・スーダン	5,000,000		
海外事業費 (食糧・衛生品等の物資配布事業)・シリア	1,000,000		
海外事業費 (食糧・衛生品等の物資配布事業)・スーダン	500,000		
国内事業費 (国内外の市民社会組織との連携及び啓発事業)	200,000		
その他経費計		6,700,000	
事業費計		10,300,000	
2. 管理費			
(1) 人件費			
人件費計	0		
人件費計		0	
(2) その他経費			
支払手数料	20,000		
為替差損	75,000		
雑費	50,000		
その他経費計		145,000	
管理費計		145,000	
費用計			10,445,000
税引前当期正味財産増減額			-3,784,970
法人税、住民税及び事業税			70,000
当期正味財産増減額			-3,854,970
前期繰越正味財産額			4,471,180
次期繰越正味財産額			616,210